

霧島山の火山活動解説資料（平成 20 年 12 月）

福岡管区气象台
火山監視・情報センター
鹿児島地方气象台

新燃岳

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
火口内及び火口の外の西側斜面では引き続き噴気がみられており、火口内に影響する程度の噴出現象が発生する可能性がありますので、火山灰の噴出等に警戒が必要です。
平成 20 年 10 月 29 日に噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 12 月の活動概況

・噴煙など表面現象の状況（図 1）

白色の噴煙が火口縁上 100m～600mの高さに上がっているのを観測しました。噴煙が最も高く上がったのは 2 日及び 15 日で、火口縁上 600mまで上がりました。

・地震や微動の発生状況（表 1、図 1、図 2）

火山性地震の月回数は 28 回（11 月：32 回）と少ない状態でした。火山性地震の震源はこれまでと同様、主に新燃岳付近のごく浅いところに分布しました。

火山性微動は、観測されませんでした（11 月：なし）。

・地殻変動の状況（図 4、図 5）

GPS による連続観測では、長期的には新燃岳の山体膨張を示す観測結果が得られていますが、2007 年(平成 19 年) 4 月頃からは伸びにはやや鈍化の傾向がみられます。

※ この資料は気象庁の他、東京大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50mメッシュ（標高）」、「数値地図 10mメッシュ（火山標高）」を使用しています（承認番号：平 20 業使、第 385 号）。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ(<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) 福岡管区气象台ホームページ(<http://www.fukuoka-jma.go.jp/>)で閲覧することができます。次回の火山活動解説資料(平成 21 年 1 月分)は平成 21 年 2 月 6 日に発表予定です。

表 1 霧島山(新燃岳) 最近 1 年間の地震・微動回数(2008 年 1 月～2008 年 12 月)

2008 年	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
地震回数	2	3	13	19	25	4	4	1005	204	77	32	28
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	3	4	0	0	0

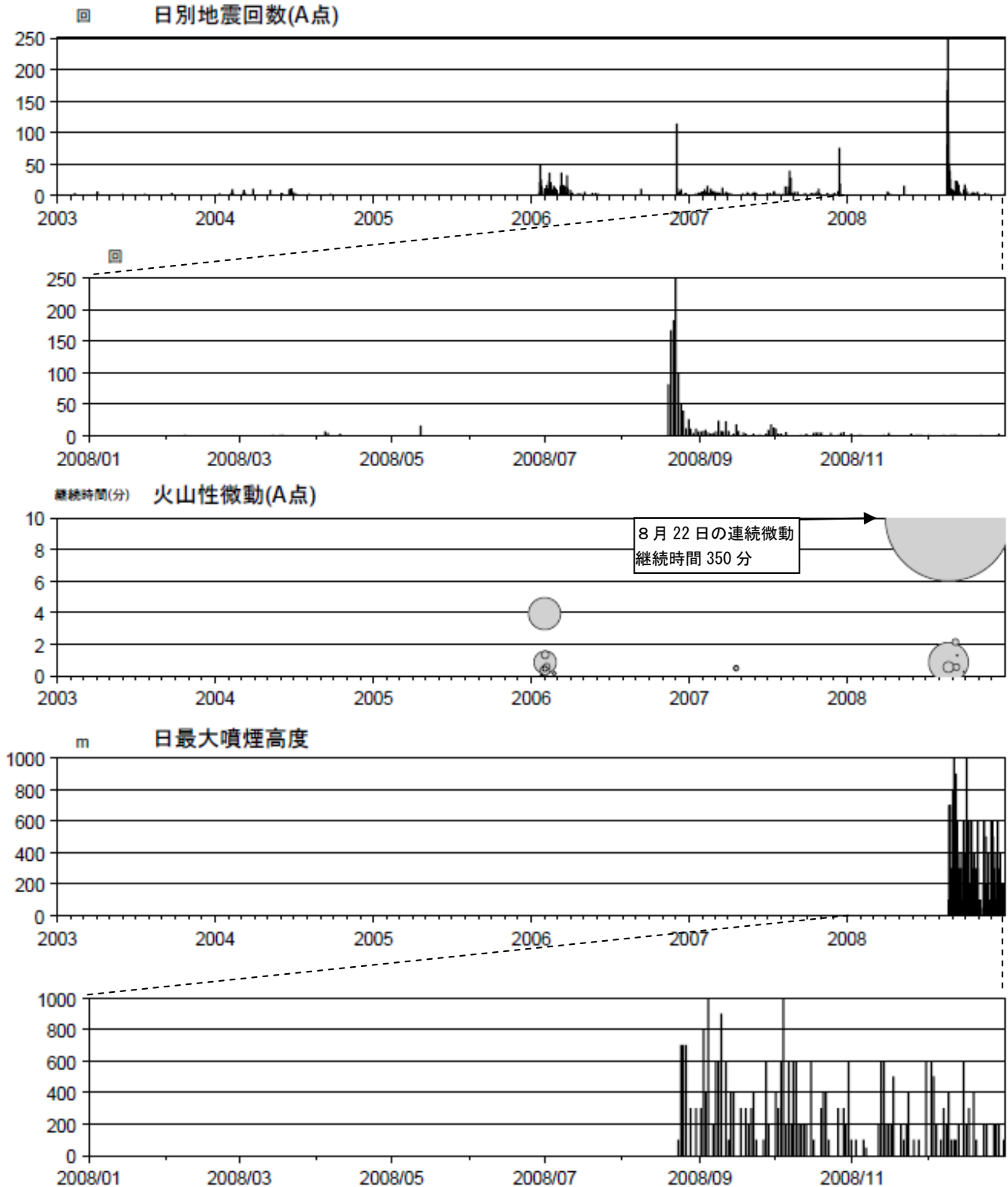


図 1 霧島山(新燃岳) 火山活動経過図(2003 年 1 月～2008 年 12 月)

- ・ 白色の噴煙が火口縁上概ね 100m～600mの高さで推移しました。
- ・ 火山性地震の月回数は、少ない状態でした。
- ・ 火山性微動は、観測されませんでした。

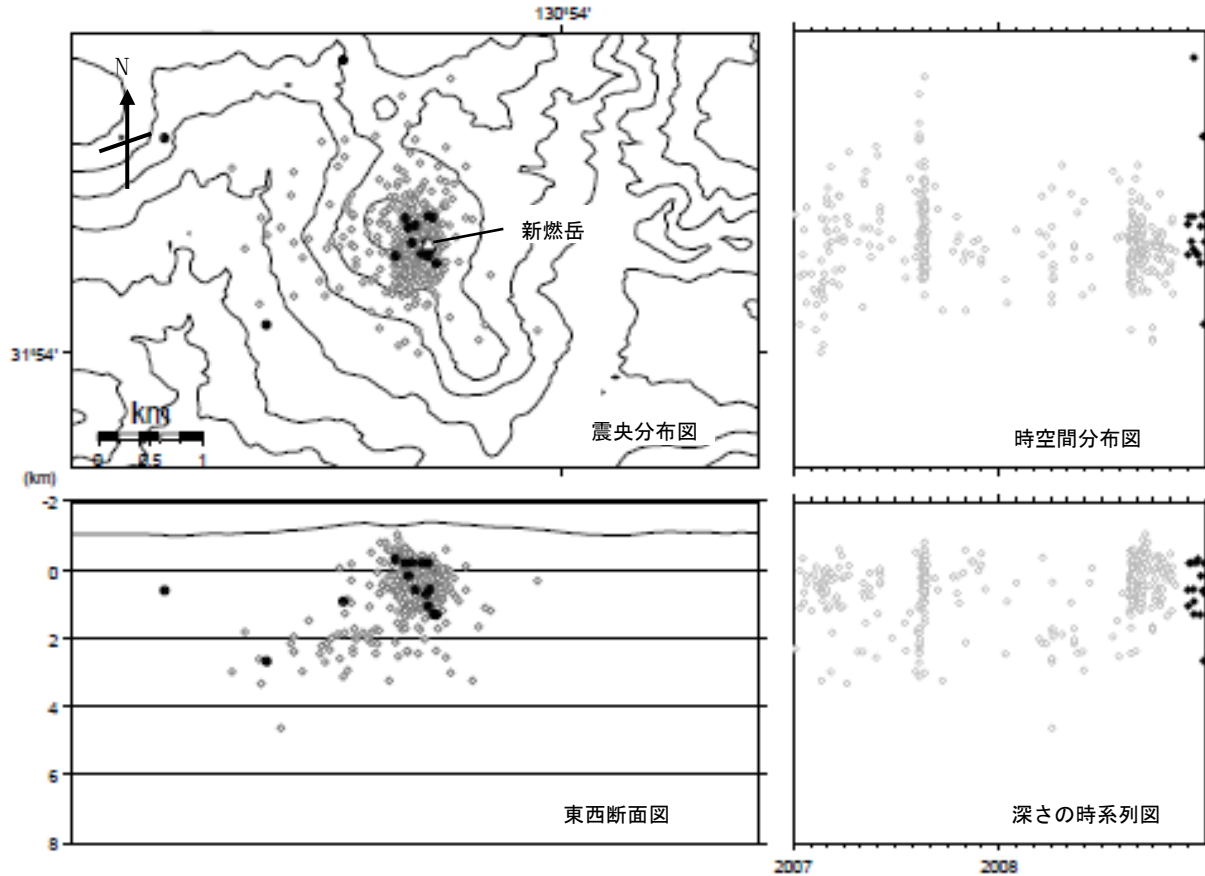


図 2※ 霧島山(新燃岳) 震源分布図(2007年1月～2008年12月)

今期間の火山性地震の震源は、主に新燃岳付近のごく浅いところに分布しました。
2008年12月以降の震源は黒丸で表示しています。

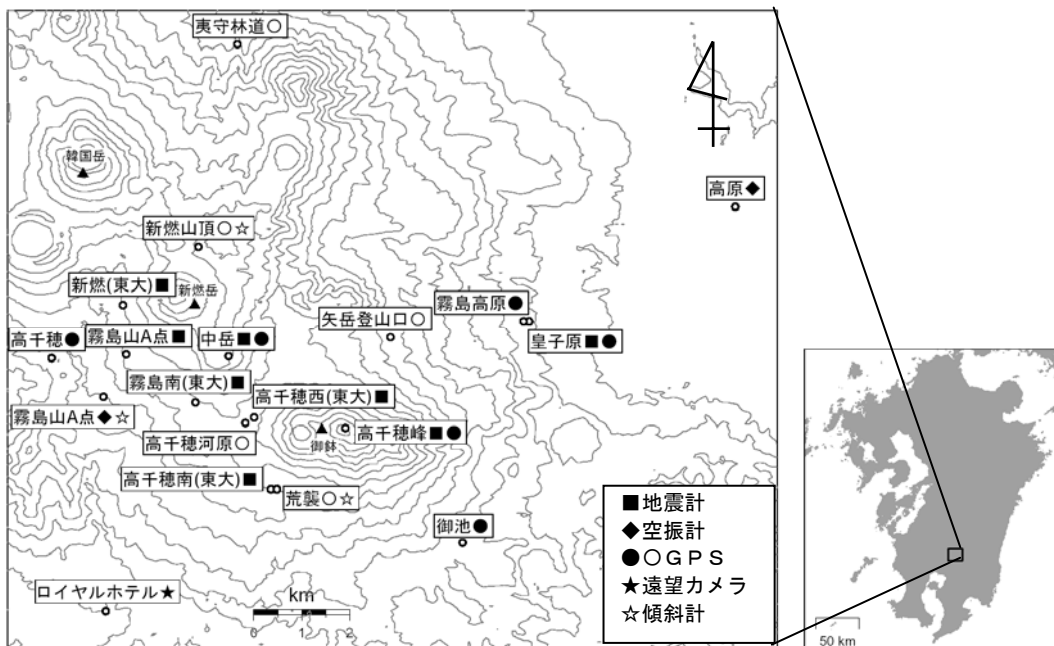


図 3 霧島山 観測点配置図

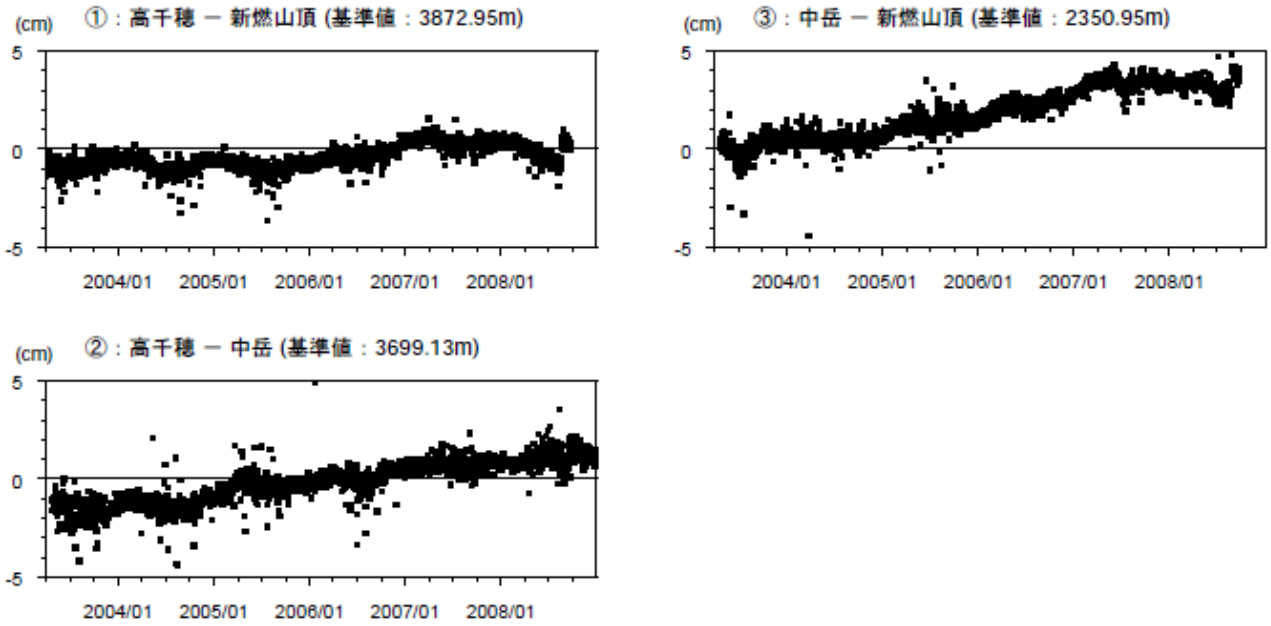


図 4 霧島山(新燃岳) GPS 連続観測による基線長変化 (2003 年 4 月～2008 年 12 月)
 新燃岳は長期的には山体膨張の傾向がありますが、2007 年 4 月頃からは伸びがやや鈍化しています。

*新燃山頂観測点は現地収録観測点のため、今期間のデータは後日掲載します。

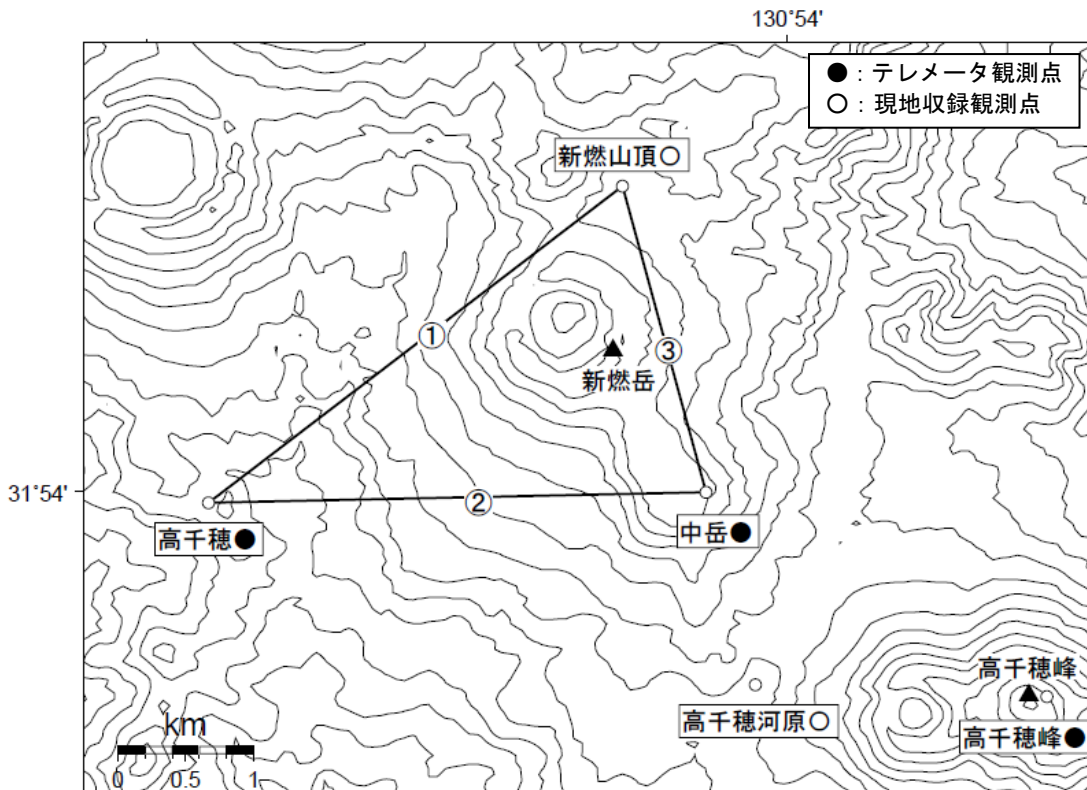


図 5 霧島山(新燃岳) GPS 連続観測点と基線番号
 新燃岳を囲んだ 3 観測点の基線による観測を行っています。
 この基線は図 4 の①～③に対応しています。

御鉢

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）を発表しましたが、その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 12 月の活動概況

・ 噴気などの表面現象の状況（図 6）

火口縁を超える噴気は観測されませんでした。

・ 地震や微動の発生状況（表 2、図 6）

火山性地震の月回数は、2 回（11 月：1 回）と少ない状態で経過しました。また、火山性微動は観測されませんでした（11 月：なし）。

・ 地殻変動の状況（図 7、図 8）

GPS 連続観測では、火山活動に起因するとみられる変化は認められませんでした。

表 2 霧島山（御鉢） 最近 1 年間の地震・微動回数（2008 年 1 月～2008 年 12 月）

2008 年	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
地震回数	2	3	5	7	0	5	1	1	0	2	1	2
微動回数	2	1	2	5	0	1	0	2	0	3	0	0

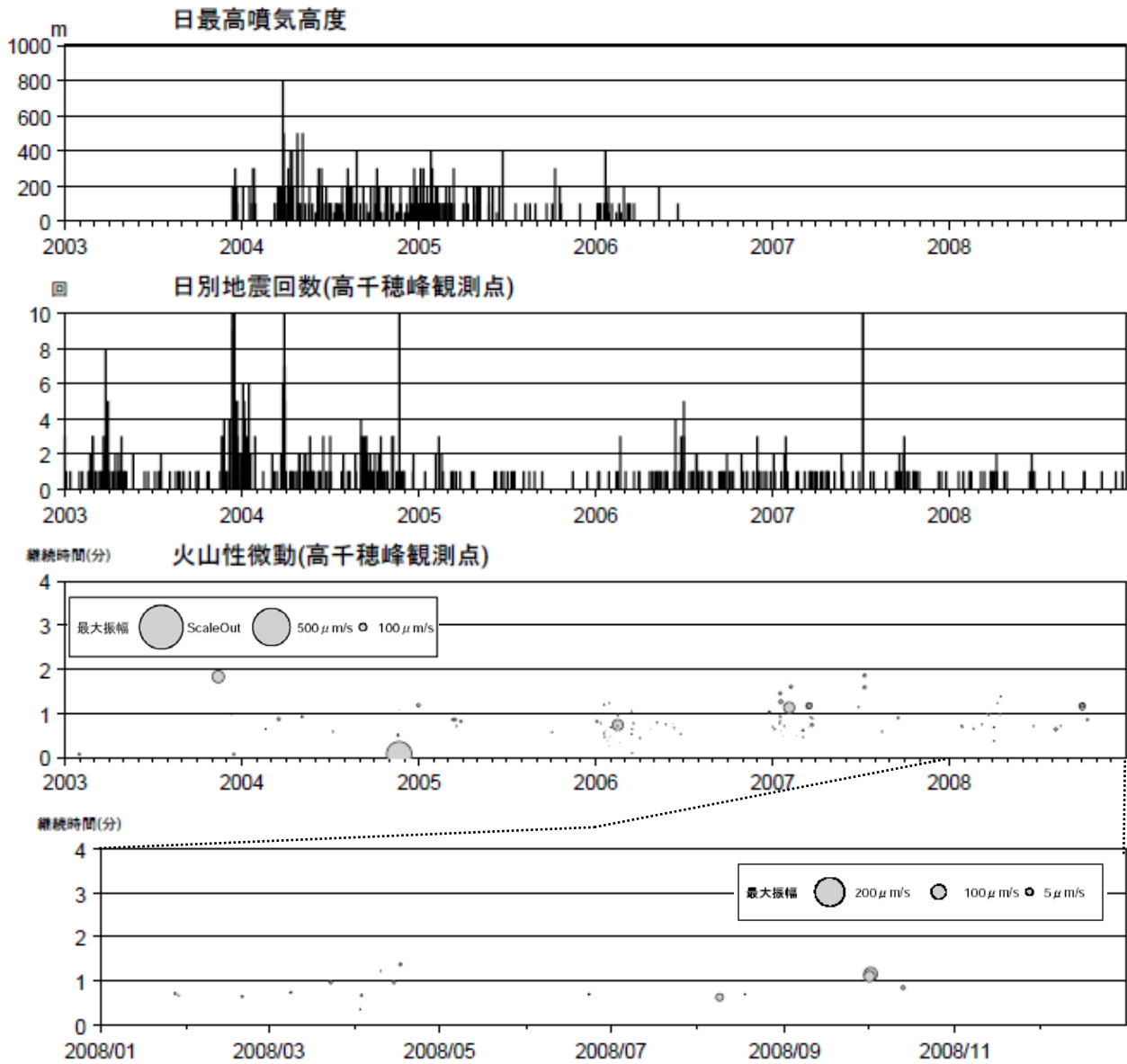


図6 霧島山(御鉢) 火山活動経過図(2003年1月~2008年12月)

- ・ 火口縁を超える噴気は観測されませんでした。
- ・ 火山性地震の月回数は、2回と少ない状態で経過しました。
- ・ 火山性微動は、観測されませんでした。

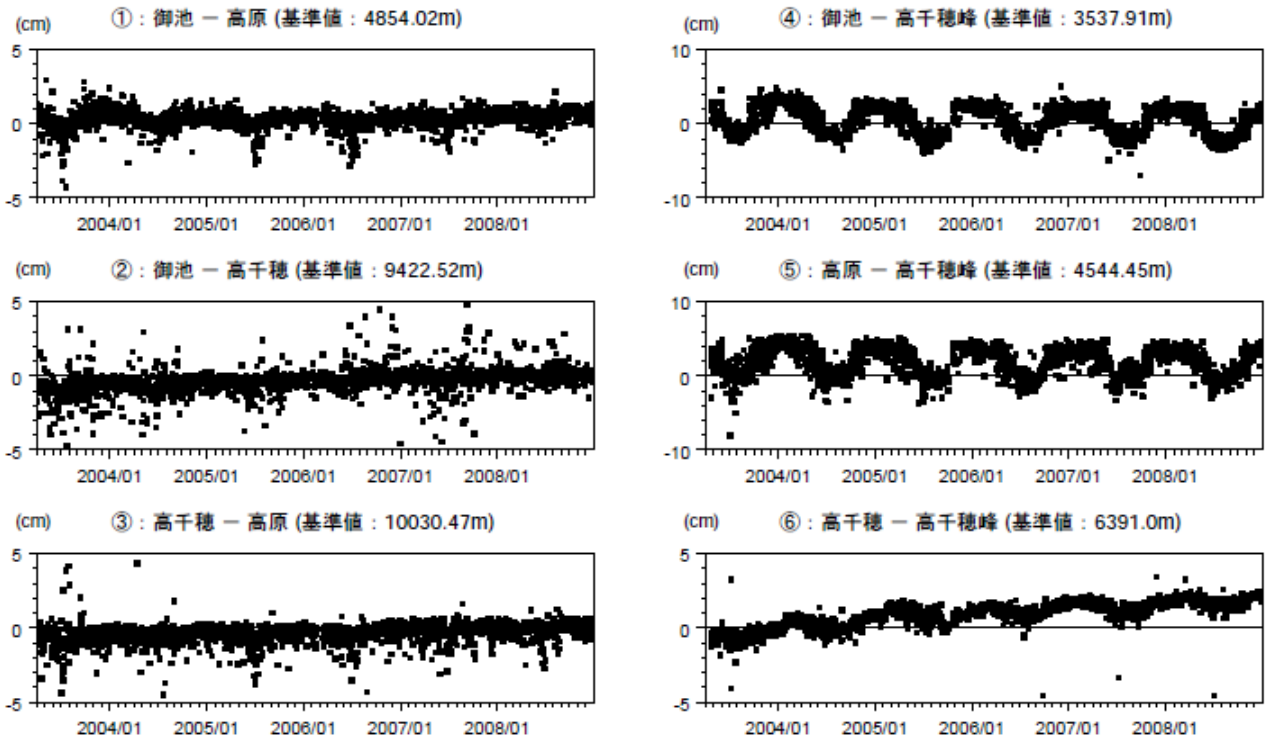


図 7 霧島山(御鉢) GPS 連続観測による基線長変化 (2003 年 4 月～2008 年 12 月)
GPS 連続観測では、火山活動に起因するとみられる変化は認められませんでした。

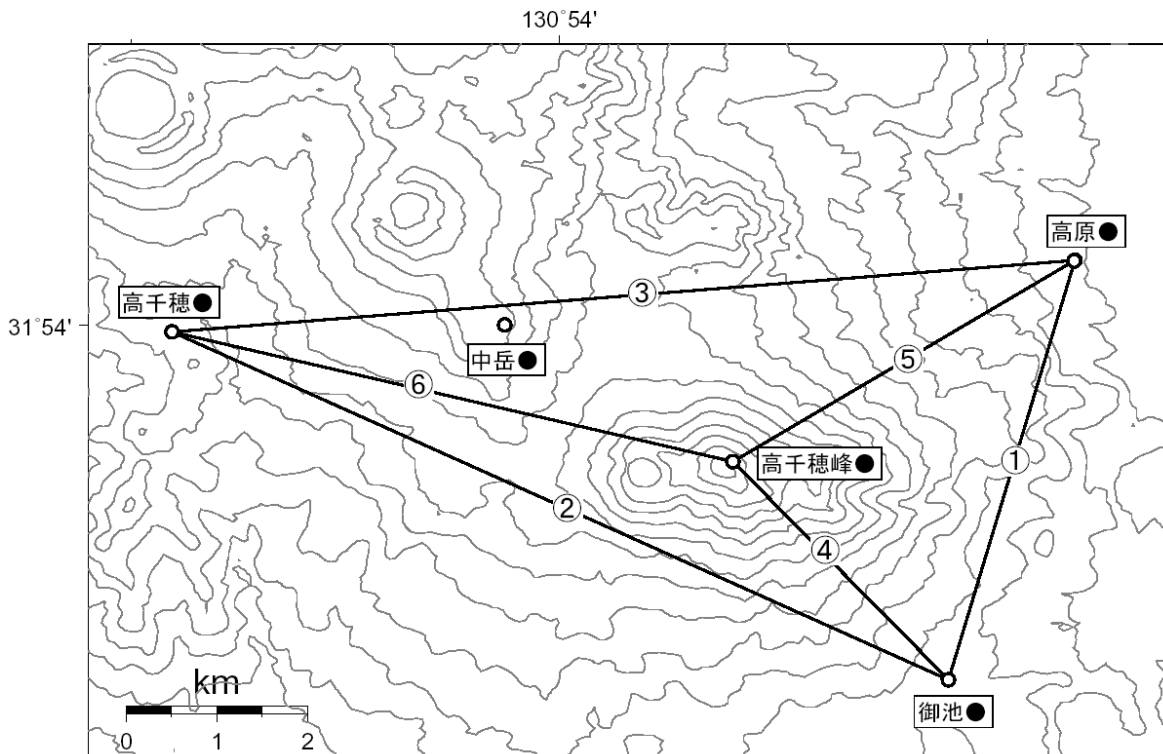


図 8 霧島山(御鉢) GPS 連続観測点と基線番号
御鉢を囲んだ観測点の基線による観測を行っています。この基線は図 7 の①～⑥に対応しています。